

## 「みんなで学ぼう!学校司書講座 2022」のおしらせ

東京学芸大学学校図書館運営専門委員会司書部会

今年度も、東京学芸大学附属学校司書部会では、下記の日程で研修を企画しました。現在、「先生のための授業に役立つ学校図書館活用データベース」の更新ができない状態のため、ご迷惑をおかけしています。このチラシの拡散をよろしくお願いいたします。文科省事業の一環ですので、受講費は無料ですが、事後のアンケートにご協力願います。

7月26日(火)13:30～16:30

「絵本『やとのいえ』ができるまで」

講師 八尾慶次氏(著者)

藤田隆広氏(偕成社担当編集)

仙仁径氏(監修者 パルテノン多摩ミュージアム学芸員)



『やとのいえ』(八尾慶次作 偕成社 2020)は東京の多摩丘陵の谷戸に建つ一軒の農家の150年の変遷を、人々の暮らしや地形の変化とともに丹念に描いた絵本です。この絵本の6年以上にわたる制作過程を、著者・編集者・監修者のお三方がじっくり語ってくださいます。学校図書館の悩みどころでもある地域学習や、地域資料の探し方などについても、たくさんヒントがもらえることでしょう。

7月27日(水)13:30～16:30

「学校教育と著作権」

講師 原口直氏(東京学芸大学こども未来研究所 教育支援フェロー)

第一部 学校での教育活動と著作権、ここが知りたい!

第二部 「音楽ブックトーク【戦争】」ができるまで&実践事例公開には、どこがポイント? 著作権”

特別ゲスト 齊藤豊氏 (附属世田谷小学校音楽教諭)

吉岡裕子氏 (附属世田谷小学校前学校司書)

学校でのICT化が急速に進みつつある現在、改めて「著作権」が意識される場面も増えました。「これは大丈夫だろうか?」と不安や心配になることがあっても、なかなか、気軽に相談できる機会もありません。そこで第一部では、基本的な知識とともに、日頃からどんなことに気をつけたらいいのかをお話しいたします。第二部では、音楽教諭と学校司書がつくりあげた「音楽ブックトーク」の授業実践を例に、具体的なアドバイスをお願いしました。ぜひ勤務校の先生にもお声をかけて、「著作権」について一緒に学びませんか。「音楽ブックトーク」制作秘話も聞けますよ。

両日とも、募集定員は80名です。オンラインでの実施のため、定員になりしだい、締め切らせていただきます。お申し込みはこちらからお願いします。

7月26日(火) <https://ssl.form-mailer.jp/fms/91c30cd3747838>

7月27日(木) <https://ssl.form-mailer.jp/fms/be417d68747843>

ZOOM URLは、7月17日(日)までに、申し込まれたアドレスにお送りします。万一届かない場合は、schoolib★u-gakugei.ac.jp(★を@に変えてください。)お問い合わせください。

